

# 業務改善助成金導入事例（飲食料品小売業）

## 業務改善助成金・導入前

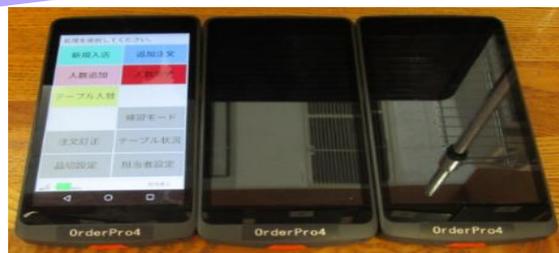
券売機を使用していたが、商品の受け渡し順が違っていたり、受け渡しの際に、従業員が食券の半券を受け取り損なうことがあった。

このため、お客様への商品受け渡しに支障が生じ、また、食券の半券の数と券売機による発券数が異なるため、商品ごとの売上件数や正確な売上の計算に時間がかかるなど、店舗管理が十分でなかった。

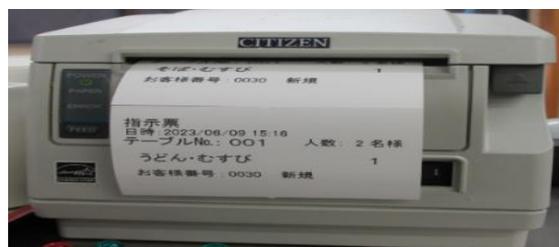
### 導入後



【POSレジシステム】



【ハンディターミナル】



【キッチンプリンター】

## 導入後・生産性向上の効果

- POSシステムにより注文を受けたメニューの集計や客数、客単価等の集計も適宜確認でき、事務作業に要する時間も大幅に短縮。
- タッチパネル式のハンディターミナルを使用することにより、注文対応に要する作業時間が大幅に短縮されると同時に接客サービスに割く時間が生まれ、丁寧な接客ができ、お客様へのサービスの向上も実現。
- 顧客から受注後、注文内容は、自動的にキッチンプリンターに出力され、その確認が容易になり、注文伝達ミス防止につながり、商品提供の順番が前後することもなくなった。

### 【事業場の概要】

島地温泉ふれあいセンター運営協議会  
口ハス島地温泉（山口市、従業員数 12名）

【導入内容】 POSレジシステム  
ハンディターミナル  
キッチンプリンター

【改善に要した費用】 1,582,000円

【助成金額】 1,423,000円

【申請コース】 45円コース



口ハス島地温泉